

科目区分	専門分野Ⅱ	授業科目	母性看護学概論
講師名	浜中 ひさえ	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
講義の概要 *講師からのメッセージ	母性看護学では、生涯にわたる女性の健康とマタニティサイクルにおける母子と家族の健康及びその看護を学びます。概論では母性看護の歴史的基盤となる概念を学び対象への理解を深め、ライフサイクル各期での女性の支援、マタニティサイクルの母子と家族、次世代を担う子供の健全育成のための支援を学びます。女性と子ども、そして家族の意思を尊重しながら、多様化する価値観を尊重し、女性の生涯にわたる健康を考え、妊娠・出産・育児の各期を健やかに過ごすには、どんな看護が必要考えていきましょう。		
目的:	母性看護各期の特徴と母子保健活動における看護の役割を理解する。特に、周産期を対象とした健康の保持増進、健康障害時の看護の基本的知識、技術、態度を学ぶ。		
目標:	1) 母性の概念、母性の特徴、人間の性と生殖について身体的、精神的、社会的側面から学び、母性看護の役割を理解できる。 2) 母性を思春期・成熟期・更年期・老年期に分け、それぞれの特徴と発達課題、健康の保持増進について学び、理解できる。 3) 母子を取り巻く社会情勢と母子保健の動向、母子看護の変遷を知り、現在およびこれからの母性看護のありかたを考えることが出来る。		
回	時間	講義内容	
1	2	母性とは・母性看護学について	① 親になることと母性 ② 母性の心理、社会的特性 ③ 母性看護における母性 ④ 母性看護のありかた
2	2	母子関係と家族発達 親になる過程・家族適応を促す支援	① 愛着・母子相互作用と母児関係形成 ② 家族機能 ③ 家族の発達課題
3	2	セクシュアリティ・リプロダクティブヘルス/ライツ	① セクシュアリティとその発達と課題 ② リプロダクティブヘルスとその課題 ③ ヘルスプロモーション
4	2	母性看護における倫理	① 生命倫理と看護倫理 ② 看護における倫理的意思決定 ③ DVD視聴
5	2	母性看護の変遷 母子保健統計の動向	① 母性看護の変遷 ② 社会の変化と母子保健統計の変化
6	2	母性看護に関する関係法規と施策	① 母性看護に関する組織と法律 ② 母子保健に関する施策 ③ グループワーク
7	2	女性のライフサイクルと健康 思春期・成熟期の健康と看護	① 生殖器の形態、機能 ② 妊娠と胎児性分化 ③ 思春期・成熟期の特徴と看護
8	2	女性のライフサイクルと健康 更年期、・老年期の健康と看護	① 更年期の特徴と看護 ② 老年期の特徴と看護
9	2	リプロダクティブヘルスケア 家族計画・性感染症・HIV感染	① 家族計画(受胎調節) ② 性感染症とその予防
10	2	リプロダクティブヘルスケア 人工妊娠中絶・性暴力・DV・児童虐待	① 人工妊娠中絶と看護 ② 性暴力、DV、児童虐待とその看護 ③ DVD視聴
11	2	周産期の死への看護 国際社会と母子保健	① 周産期の死に対する看護 ② 国際社会と看護
12	2	現代の周産期及びリプロダクティブヘルスケアの課題について理解し、母性看護の役割を考える。	① テーマを決めグループワーク ② 発表用ポスター作製
13	2	グループワーク発表	① 発表、質疑応答
14	2	母性看護過程	① 母性看護における看護過程の特徴

15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法		(講義 30 時間)	
評価方法		レポート課題(20%) 筆記試験 (80%)	
テキスト		医学書院：系統看護学講座 専門分野 II 母性看護学概論母性看護学① 第 13 版 2019 メディックメディア：公衆衛生が見える 2018-2019	
備考		毎回の授業毎に授業カードを記載し、学びの記録を作成します。また、質問意見などもあれば記入してください。	